

鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校 令和 7 年度 学校経営の改革方針

記 述 項 目	記 述 内 容
1 めざす学校像	「学校が楽しい、明日も来たい」と思える学校
2 経営方針	1 豊かな心を育む教育活動の推進 2 「確かな学力」を育む教育活動の推進 3 安心・安全な学校づくりの推進 4 地域とともにある学校づくりの推進 5 教職員がやりがいを感じる職場づくりの推進
3 達成方策	1 豊かな心を育む教育活動の推進 ①非認知能力の育成 ・「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」を大切にした取組 伝えあう活動を取り入れた授業、縦割り班活動、体験活動、地域交流等 ②人権意識・道徳性の育成 ・こども理解（「見つづける子」の取組等）に基づく人権教育の推進 ・豊かな人間性を育む、「考え、議論する」道徳の授業の推進 ・自分の学びを振り返り、自分の成長を自覚できる教育活動の推進 ・外国につながるのあるこどもへの個に応じた指導 2 「確かな学力」を育む教育活動の推進 ①学力の定着 ・ICT 機器を活用し、自ら考え、学びあうこどもの育成 ・読書習慣と読書力の定着（一人あたり年間貸出冊数：80 冊以上） ②授業力の向上 ・「授業力 UP5★ver. 2」を活用した授業づくり ・全国学調やみえスタ、体力テストの結果を踏まえた授業改善 ・「めあて」と「ふりかえり」の質を高め、主体的・協働的な学びの推進 ③家庭学習・家庭読書の充実 ・家庭学習の手引きの活用、家庭学習強化週間（毎学期）、読書強化週間 3 安心・安全な学校づくりの推進 ①いじめや不登校の未然防止と早期発見・早期対応 ・「いじめ防止基本方針」に沿ったいじめ防止の徹底 ・「鈴鹿市不登校対策初期対応マニュアル」の活用 ②防災教育・安全教育等の推進 ・保護者や地域住民参加型の防災訓練等の実施 ・食物アレルギー対応研修の実施 ・交通安全、ネットモラル、薬物乱用防止等の出前講座の活用 4 地域とともにある学校づくりの推進 ①学校運営協議会の充実と中学校区学校運営協議会の実施（計 6 回） ②学校支援ボランティアの活用と支援内容の充実 ③鼓ヶ浦公民館事業との連携 ・土曜日の教育活動等を通し、学校と家庭、地域が一体となった取組 ④学校だよりやホームページを活用した家庭・地域への発信 5 教職員がやりがいを感じる職場づくりの推進 ①OJT を通した気軽に意見が交わせる職場づくりと対話の機会の確保 ②学校運営上必要な研修会への積極的な参加 ③総勤務時間の縮減 ・1 人あたりの月平均時間外労働 30 時間以下 年 360 時間、月 45 時間を超える時間外労働者の人数 0 人 定時退校日（月 2 回設定）の退校率 95％ 休暇取得平均日数 23 日以上、60 分以内に終了する会議 80％以上